

令和3年

# 奥州市教育委員会会議録

第12回定例会 12月23日招集

奥州市教育委員会

1 開会、閉会等に関する事項

開催日時 開会 令和3年12月23日(木)午後2時30分  
閉会 令和3年12月23日(木)午後3時00分  
開催場所 市役所本庁 7階 委員会室

2 出席委員の氏名

1番 高橋 勝 委員(教育長)  
2番 吉田 政 委員(教育長職務代理者)  
3番 高橋 キエ 委員  
4番 及川 憲太郎 委員  
5番 藤田 登茂子 委員

3 説明のため出席した職員の職及び氏名

千葉昌教育部長、及川協一教育総務課長、佐藤克洋学校教育課長、菊池長学校教育課主幹、鈴木常義歴史遺産課長、佐々木靖郎協働まちづくり部生涯学習スポーツ課長

事務職員出席者：小山和彦教育総務課長補佐

4 本日の会議に付した事件(議事日程第1号)

第1 会期の決定  
第2 教育長報告 生徒指導について  
第3 議案第1号 議会の議決を経るべき事件の議案に対する意見の申出に係る臨時代理処理に関し承認を求めることについて  
第4 議案第2号 奥州市立小中学校の設置及び廃止について

5 会議の概要

開会、会議成立宣言、本日の会議日程について「議事日程第1号」により進めることを宣言、秘密会とする議決(教育長報告「生徒指導について」)、秘密会とした教育長報告「生徒指導について」は、学校ごと又は児童生徒の個々の状況に関わらない部分のみを公表することの議決、議案の審議

第1 会期の決定について

本日1日と決定。

第2 教育長報告

(1) 生徒指導について

※ 説明要旨及び質疑等の内容は非公開

以上で教育長報告を終わる。

第3 議案第1号 議会の議決を経るべき事件の議案に対する意見の申出に係る臨時代理処理に関し承認を求めることについて

及川教育総務課長が議案を朗読、千葉教育部長が提案理由及び補足説明を行った。

【提案理由】

- ・ 令和3年第4回 奥州市議会定例会において、市議会の議決を経るべき事件の議案を作成することについて、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定により、市長から当委員会の意見を求められたが、教育委員会を招集するいとまがなかったことから、「教育長に対する事務委任等に関する規則」の規定に基づき臨時代理処理を行っている。具体的に申し上げますと、資料No.1 事前配布資料の8ページに示したとおり、市長に対し意見の回答を行っている。ついては、この処理に対し、同規則の規定により当委員会の承認を求めるため、本案を提出するもの。

【補足説明】

- ・ 令和3年第4回 奥州市議会定例会に市長が提案する議案のうち、教育委員会に関するものは、議案が1件となっている。
- ・ 市議会議案第29号「令和3年度奥州市一般会計補正予算（第10号）」について、資料は12ページから16ページまで。今回の補正は、牛の博物館の自動ドアが経年劣化により開閉しなくなったための修繕料と1階展示室の映像プロジェクター故障による備品購入のほか、胆沢野球場のスコアボード修繕など、所用の補正を行うもので、資料13ページに示しているが、10款教育費に関しては、歳出を712万5千円減額し、予算総額を45億1,680万9千円とするもの。

【質疑等】

なし

討論なし。

採決の結果、原案のとおり承認することに全員異議なし。

原案可決。

第4 議案第2号 奥州市立小中学校の設置及び廃止について

及川教育総務課長が議案を朗読、千葉教育部長が提案理由を行った。

【提案理由】

- ・ 議案第2号については、令和3年3月に策定した奥州市学校再編基本計画の前期計画（令和3年度から5年度）に基づき、市内小中学校の統合に係る設置及び廃止を進めようとするもの。令和3年度は、大田代小学校・田原小

学校を田原小学校に統合するとともに、江刺南中学校・江刺東中学校・江刺第一中学校を江刺第一中学校に統合します。このことに伴い、令和4年4月1日に大田代小学校、江刺南中学校・江刺東中学校を廃止しようとするもの。令和4年度には、藤里小学校・伊手小学校・岩谷堂小学校を岩谷堂小学校に統合するとともに、人首小学校・木細工小学校・梁川小学校・広瀬小学校・玉里小学校を江刺ひがし小学校に統合します。このことに伴い、令和5年4月1日に江刺ひがし小学校の設置と藤里小学校、伊手小学校、人首小学校、木細工小学校、梁川小学校、広瀬小学校、玉里小学校を廃止しようとするもの。

**【質疑等】**

高橋委員：今年度で廃止となる大田代小学校、江刺南中学校の再編に係る準備委員会の様子についてと子どもたちの気持ちのケアなどはどの様にしているのか教えていただきたい。

佐藤学校教育課長：再編準備委員会の状況だが、田原、太田代については、これまで2回会議を開催しているが、特にもめるような状況にない。郷土芸能の取り組みについては、統合後、取り組まないことを提案したところ、地域の委員からは、分かるがさみしいという声もあった。江刺南、江刺東、江刺一中の準備委員会についても2回会議をしている。ここでは、校名について、一度立ち止まる場面があったが、江刺一中で令和4年度スタートすることとし、その後再度検討委員会を開き検討することとした。その他は、特に問題もなく統合に向けて進めている。また、友学びといい、子どもたちが各学校に年間3回（部活も含めれば5回）訪問し、事前に交流を進め、不安払拭に努めている。子どもたちは、統合に対し、楽しみにしている。この前向きな気持ちで新しい学校に行き、新たな学校としてのパワーを発揮できればと思っている。

高橋委員：胆沢中学校の統合においては、自分たちが新しい学校を創っていこうと一生懸命であった。それが、卒業式の際に感極まり号泣していた。達成感溢れる笑顔と涙が印象的で、統合は、不安だけでなくパワーにもなると感じた。学校の中で、子どもたちの力を引き出してほしい。

討論なし。

採決の結果、原案のとおり承認することに全員異議なし。

**原案可決。**

閉会